

〈女子形 第2位入賞の坂上 愛 選手 に聞きました〉



～全国大会で第2位入賞、素晴らしい成績です。今の感想は？～

うれしかったです。みんなの応援が力になりました。支えてもらった人たちのおかげです。

～今まで大変な練習してきましたが、どうして続けてこられたのでしょうか？～

毎日毎日大変でしたが、支えてくれた人たちのためにも全国制覇しようと思ってがんばってきました。

～今後の目標は？～

全力でトップ目指してがんばっていきたいです。高校に入ってから（空手道を）続けていきたいと思います。

〈男子形第3位入賞の日新中学校・叶内選手、伊藤選手、福井選手に聞きました〉

～全国大会で第3位入賞して、その直後の感想は？～

叶内：悔しかったです。優勝するつもりでいったので。

伊藤：僕も悔しかったです。（準決勝で対戦した相手チームには）優勝してほしかったです。（注：対戦相手は決勝で敗れ、第2位。）

福井：僕も悔しかったです。初の全中で3位取れたのはうれしかったです。



～大会が終わってしばらく経ちますが、今の感想は？～

全員：今思うとうれしいです。全国で3位にはいるのは凄いと思います。

〈男子組手第5位の日新中学校・草刈選手、叶内選手、伊藤選手に聞きました〉

～準々決勝は東北大会で勝っていた宿敵、東北学院中学校でした～

草刈：負けたときは悔しかったです。(まだ2年生なので) 来年もがんばりたいです。

叶内：自分自身は勝ったので悔いはないが、今のメンバーでの試合は最後だったので…、今のメンバーで勝ちたかったです。

伊藤：3年生2人で勝たなければいけないチームだったので、(準々決勝で) 負けたことに責任を感じています。

全員：形で負けたことよりも組手で負けたことのほうがずっと悔しいです。

～今後の目標は？～

叶内：勉強をしっかりとて、高校に入ることです。高校に入っても活躍したいと考えています。

伊藤：勉強をして高校に入ることです。今の2年生に自分の持っている技術を伝えていきたいです。

草刈：来年は優勝します！



〈女子組手第5位の新庄中学校・国分選手、小林選手、荒川選手に聞きました〉

(佐藤選手は都合により欠席)

～今の感想は～

国分：個人戦では自分の力を出せなかったのが、団体戦では悔いの残らないように戦いました。3年間やってきて、一番いい成績だったのでうれしかったです。

小林：1・2年生のときは1回戦敗退していて、今年は3年生、最後の年だったので優勝を目指していました。(結果としては) ベスト8になったが、今までの練習の成果を出し切って、結果も試合内容もよかったです。



～今後の目標を聞かせてください～

荒川：（高校）受験の間は練習できないが、まずは入試をがんばります。

国分：高校1年生からインターハイに出て、3年連続優勝を目指します。組手だけでなく、形も団体戦もがんばります！

小林：高校1年生からインターハイに出て、よい結果を出したいです。

〈指導に当たった崇武館新庄支部・武田支部長に聞きました〉



～所属の中学生が全国大会で今までにないすばらしい成績でした～

大変喜ばしいことです。子供たちの練習の成果です。それだけの練習をしていったので、今回の結果は「まぐれ」ではありません。一生懸命全国で通用する練習をしていて、それが結果につながったのです。

～今後の取り組みについてお聞かせください～

来年も引き続き活躍できるような選手を育成していきたいと考えております。